



第
94
号

発行日：2025年2月1日
 発行：特定非営利活動法人 おおつ環境フォーラム
 （大津市地球温暖化防止活動推進センター）
 住所：〒520-0047大津市浜大津四丁目1番1号明日都浜大津4階
 電話：077(526)7545
 フォーラムHP：https://eco-otsu.net
 Eメール(事務所)：forum@eco-otsu.net



<事務局長から> 立春の候 梅の花だよりが届くころとなりました。皆様方の多大なるご支援、ご協力により大津市地球温暖化防止活動推進センター3期目最後の時期となり、その会計報告等締めくくりに向け鋭意取り組んでおります。続く4期目については継続申請を済ませ市の審査結果を待つのみとなり、指定を前提に事業推進計画策定に取り組んでおります。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。 会員数111名 (2025年1月末現在)

トピックス

○ 自然家族事業「里山の日2 ドングリをひろって遊ぼう」を開催しました

2024年11月23日、春日山公園で自然家族事業「里山の日2 ドングリをひろって遊ぼう」を、欠席もあり4家族9人の参加で開催しました。

霧雨の寒い朝でしたが準備を始めるころには上がりました。雨の心配はなくなったのでタープは張らず、ピクニックテーブルやホットメルトガンなどの工作グッズ、電源コードを工作会場に準備しました。また、スタッフが持ち寄ったヒイラギ・ツバキ・ヒノキの葉、ドングリ、ナンテンの実などを並べました。10時前に駐車場に集合、自然観察とドングリや落ち葉拾いをしながら公園内をビオトープ横の工作会場まで移動しました。工作会場では、家族ごとにピクニックテーブルに座ってリースづくりをしました。各自が拾ってきたドングリや、スタッフが用意した木の実や落ち葉、リボンなどを使って作業を開始。リース用の輪にホットメルト接着剤で思い思いのトッピングをつけ、個性あふれるリースを作りました。さらにドングリゴマやドングリ人形を作り楽しみました。素晴らしい作品の数々ができあがり、みんなでそれぞれの作品を鑑賞しました。最後に、作品を飾ったり手に持ったりして記念写真におさまりました。



○ おおつ市民環境塾講座8「エコ料理教室 エコで得して楽しく食べよう」を開催しました

2024年12月14日、平野コミュニティセンターにておおつ市民環境塾「エコ料理教室 エコで得して楽しく食べよう」を開催しました。発熱キャンセルなどがあり参加者が6人と少なく、実習は4つある調理台のうち2つで実施しました。

前半は、会議室でなぜエコが必要なのかとエコのポイントはどんなことなのかの解説です。温室効果ガス排出や食品ロスが少なく水・熱を無駄にしない買い物・調理・片付けなどについてです。例えば、食材はなるべく丸ごと使う。学校では大根などは皮をむくよう教えられますが、皮ごと調理しても違和感なくおいしく食べられ、ごみも減ります。次は調理実習です。メニューは、「梅じゃごはん」「大豆ミート・餅入り春巻き」、出汁不要の「野菜たっぷりショウガみそ汁」「豆腐入りチーズケーキ」で、今回も肉の代わりに大豆ミートを使います。大豆ミートはヘルシー食品のイメージですが、生産時の温室効果ガス排出や水の必要量が牛肉に比べ圧倒的に少なくエコな食品でもあるのです。調理が済んだら、お楽しみの試食です。小人数なので和気あいあいの意見交換ができました。欠席者分の食材が余るかと思いましたが、お代わりも出て完食でした。



○ おおつ市民環境塾講座9「びわ湖のプラごみ問題とその解決のために」を開催しました

2025年1月18日、ふれあいプラザに滋賀県琵琶湖環境科学研究センター専門研究員の佐藤祐一氏を講師にお迎えし、おおつ市民環境塾「びわ湖のプラごみ問題とその解決のために」を開催し、36人が参加されました。

講演は、氏の最近の調査結果を中心に滋賀県のプラごみの現状を紹介されました。琵琶湖流域と滋賀県はほぼ一致するため、県内でポイ捨てされたプラスチックのほとんどは琵琶湖に流入します。ただ、湖岸に流れ着くごみの多くは意図的に不法投棄されたごみや緩効性肥料のカプセルなどで、ポイ捨てを規制するだけでは解決とはなりません。また、マイクロプラスチックについては、放置ごみが砕けたものだけでなく、衣服洗濯時の繊維片や洗顔剤のマイクロビーズなど意図せずに排出されるものも多い。プラスチックは健康で快適な現代社会の維持・発展に不可欠の要素を担っており、一面だけを捉えた解決策は別の問題を引き起こすもととなります。生分解性プラへ置き換えてもマイクロ化が早まるだけで紫外線の届かない湖底に沈んだものはそれ以上分解せず蓄積するという問題もあります。プラ製品は、ライフサイクルを通して管理された状態に置き、問題を可能な限り小さくなるよう考えて行く必要があります。



プロジェクト等からの活動報告・お知らせ

《ビオトープづくりプロジェクト》

1月19日、春日山ビオトープでショベルやクワを使って、ヒメガマとショウブの地下茎を抜き取りました。



池には厚さ8mm程の氷が張っていました。氷を割って池に入り、池の底にしっかりと根を張っていたので、力のいる作業の連続でした。2月2日予定の北大路どろんことーぶ作業は、アカガエルの卵塊を守るため、泥すくいはやめ、畔道補修をメインにしたいと思います。

《エネルギープロジェクト》

中小事業者向けのメールマガジン「事例に見るエネ

おおつ環境フォーラム年会費の納入について

2025年度会費(個人正会員の場合2,000円)は、下記①か②のいずれかの方法により納入をお願いします。

①直接事務局(明日都浜大津4F)に持参する

②指定金融機関に振り込む

滋賀銀行本店営業部 店番110 普通預金503208

(振込手数料は納入者をご負担ください)

過年度会費が未納の方は必ず3月末日までに納入ください。未納が続くと退会扱いとなります。

「ギョースト削減策」の第5号を作成しました。2023年の第1号、2号は電力会社からもらえるデータによるコスト削減事例、3号は設備の消費電力の見える化による事例、4号は照明LED化の事例でした。5号は空調機の見直しと運用管理による削減事例を紹介しています。

■これからのフォーラム活動(本文に記載の計画は省略)

プロジェクト等の名称	日時	場所・内容
プロジェクト		
生ごみリサイクル	2月 21日(金) 9:00	市民活動センター//生ごみ堆肥化資材EMポカシつくり
ビオトープづくり	2月 2日(日) 9:00	北大路どろんことーぶ//畔道補修
	3月 23日(日) 9:00	春日山ビオトープ//池の整備作業、プロジェクト会議
里山保全	2月 1日(土) 9:00	春日山公園//例会
	2月 17日(月) 9:00	春日山公園//例会
	3月 1日(土) 9:00	春日山公園//例会
	3月 17日(月) 9:00	春日山公園//例会
	4月 5日(土) 9:00	春日山公園//例会
エネルギー	2月 4日(火) 10:00	大津市センター//定例会議
	3月 4日(火) 10:00	大津市センター//定例会議
	4月 1日(火) 10:00	大津市センター//定例会議
委員会・実行チーム		
おおつ市民環境塾実行チーム	2月 8日(土) 14:00	ふれあいプラザ//講座10「地球温暖化と生物多様性」
	2月 19日(水) 10:00	大津市センター//会議
自然家族事業実行チーム	2月 17日(月) 10:00	大津市センター//会議
全国ネット補助金事業実行チーム	2月 4日(火) 13:15	大津市センター//補助金事業定例会議

*大津市センター；大津市地球温暖化防止活動推進センター(明日都浜大津4F)